

市民参加型まちづくり1%システム（平成31年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	継続	特定非営利活動法人 もった ないつがるの会	リサイクル推進セミナー	弘前市のリサイクルに関する実態と対策や、先進地での取り組みについて市民に知ってもらい、地域全体でリサイクルを進める行動につなげていく意識を向上させるため、セミナーを開催する。また、セミナー参加者の中から、生ごみ堆肥化を実践するモニターを募集し、アンケート調査する。	174,000	66.9		○	174,000	
2	新規	特定非営利活動法人 もった ないつがるの会	ウェイト アート教室	「不用品」とされているものが活用できることでごみの分別の重要性を知ってもらい、親子・家族などで一緒にアート作品づくりをすることで地域の絆を強めてもらうためのアート教室を開催する。ペットボトルキャップや果物の皮、空き缶を使ったアート体験をしてもらうことや、参加者の中から牛乳パックコンポストを体験してもらうことで、リサイクルに対する意識向上を図る。	85,000	64.6		○	85,000	
3	新規	弘前文学学校	弘前文学学校・映画上映会	文学を学ぶ仲間を増やし、文化都市・弘前から未来の書き手がたくさん育ってほしいという思いから、映画上映会を開催する。映画鑑賞後に感想会を実施し、それぞれの感想を話し合うことで自分なりの生き方を考え、一歩を踏み出すきっかけを作ってもらおう。また、この日に出た感想については、文学学校で発行する冊子に掲載する。	133,000	57.0		×		(審査委員会の主な意見) より多くの市民に、文学を通して成長してもらいたいという思いは理解できますが、「無料上映会」だけで終わらせ ないよう、上映会後の感想会には多くの方に参加してもらい、映画の内容を利用して話し合いをしたり、文学の表現 を学んでもらうなど、運営プログラムを工夫していただき たい。
4	継続	Aプロジェクト	WAのりんご ～もっとりんごを身近に～	りんごそのものだけでなく、りんごの加工品・木や枝などを使った工芸品といった弘前のりんごの魅力、より市民に知ってもらい、りんご産業がさらに発展していくきっかけをつくるため、さまざまな世代が楽しみながら学ぶことができるワークショップや講座を開催する。りんごを使った料理教室やりんごの草木染め体験、りんご産業勉強会などに参加してもらい、りんごを身近に感じてもらうことで、生活の中にりんごがあることが当たり前前の市民を増やすことを目指す。	254,000	81.5		○	254,000	
5	新規	まんなかづくり実行委員会	まんなかプロジェクト2019	弘南鉄道大鰐線の文化的価値を鉄道利用者や沿線住民をはじめとする市民に見せていくため、アートの企画展などを開催する。個人の思い出や記憶といった“無形の地域財産”をアーティストがカタチにしたり、その作品を展示し記録に残すことで、地域住民の地域に対する更なる愛着を生み、新たな気付きが得られる機会を創出する。	418,000	74.3		○	418,000	
6	継続	特定非営利活動法人 ひろさ きレクリエーション協会	令和元年度 ひろレクデー「身近な 災害に備える」	災害が起きたときに自分自身に何ができるのか、また避難時にどのような知識や技能が必要なのかを、レクリエーションを通して楽しみながら学べるイベントを開催する。心身の健康づくりや認知症予防として行ってきた軽運動やクラフトが、災害時は運動機能の低下予防に役立つことを知ってもらい、避難所生活のロールプレイ体験や防災紙芝居により災害に対する意識の向上につなげる。	129,000	59.4		×		(審査委員会の主な意見) レクリエーションが様々な目的のために活用できることや、防 災を身近に感じてもらうためのコンテンツを周知したいという 思いは理解できますが、ターゲットを明確にし、貴団体の強み を生かしたレクリエーションの内容をプログラムに取り入れる よう検討していただきたい。
7	新規	アートワールドひろさき	poco a poco アートのたまご	親子で音楽や美術のおもしろさや奥深さに触れてもらえる場として、絵本の読み聞かせと美術鑑賞会・簡単なワークショップを行うイベントと、音楽会を開催する。会場は親子連れでも出入りしやすい環境と雰囲気になるよう工夫する。保護者の気分転換や普段親しむことが少ない良質な芸術に触れる機会を提供し、生活の中に芸術を取り入れるきっかけづくりとする。	450,000	72.8	-	○	450,000	
8	継続	自由ヶ丘町会 自主防災会	防災・減災・地域づくり事業 「第3回 自由ヶ丘町会 自主防 災会 避難訓練事業」	地域住民対象の避難訓練を引き続き実施する。いつ起こるか分からない災害に備え、避難方法・避難誘導・避難者への対応・炊出しの作り方・消火器点検のほか、避難所への誘導や避難所の開設を行う。災害弱者や孤立者を可能な限り、町会内で生じさせないため、住民1人1人に災害への危機意識を持ってもらい、協力し合い災害に対応する力を身に付ける。	211,000	76.4		○	211,000	
9	新規	ひろさきナラティブ.net	未来をつくるナラティブcafé	人々の暮らしをテーマにしたドキュメンタリー映画を鑑賞し、その内容を「自分事」として考え、意見交換ができるカフェ形式のワークショップを行う。地域の福祉や医療の専門職と市民が一緒になり対話することで、専門職に困りごとや疑問を橋渡しできるような市民と専門職のインフォーマルなつながり場をつくる。	431,000	77.0		○	431,000	
10	継続	松森町津軽獅子舞保存会	松森町津軽獅子舞のしおり・ポス ター作成	伝統ある松森町津軽獅子舞の存在と価値を認識してもらうためのしおりを増刷し、新たに子ども向けのしおりを作成して配布する。また、気軽に活動へ参加してもらうために、会員募集のポスター・チラシも作成し掲示する。慢性的に抱えている後継者不足を解決することや、今後の活動を盛り上げるためのきっかけづくりとしていく。	185,000	73.0		○	185,000	

市民参加型まちづくり1%システム（平成31年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
11	継続	特定非営利活動法人スポネット弘前		「スポーツ指導者講習会&スポーツにおけるリズムとは」～どんなスポーツでも活用できる！いろんな人に知ってほしい知識～	101,000	82.6		○	101,000	
12	継続	特定非営利活動法人スポネット弘前	第6回弘前城リレーマラソン冬の陣	積雪や寒さの影響による冬の運動不足解消や健康増進のため、誰もが楽しみながら気軽に参加できるランニングイベントを弘前公園で開催する。走るだけのイベントではなく、ファンランの部を設けたり、飲食店の出店の工夫など、走者だけでなく、応援者・観客にも楽しんでもらえるようなお祭り感覚のイベントを目指す。	462,000	81.5		○	462,000	
13	新規	Itanility Project実行委員会	華麗なるリンゴもぎコンテスト	りんご農家の後継者減少対策や地域を元気にするために、農業をおもしろおかしく体験してもらい、りんごもぎコンテストを開催する。また、地域独自のユニークな収穫祭として根付かせて、新和地区のアピールポイントとして発信していくことも目指す。	68,000	76.8		○	68,000	
14	継続	三大地区地域づくり連絡協議会	三大地区地域・子どもの見守り活動ポスター・標語作成事業	日々見守り活動の中で、見守られる側である子どもたちが自分の身を守っていくための意識を高める必要性を感じたため、「交通安全」「防犯」に関するポスター・標語を募集する。地域の住民からも作品を募集し、改めて地域の見守り活動に対する意識を向上させる。また、作品を地域の公共施設等へ掲示することで、多くの人の防犯意識を高めることや、地域が安全なまちづくりに取り組んでいることの周知にもつなげる。	31,000	75.3		○	31,000	
15	新規	弘前シェークスピア上演会	(仮) 寺山修司 誕生祭 in弘前	マルチな才能を持つことで知られる寺山修司が弘前生まれであることをより広く市民に知ってもらい、ゆかりのある地で協力してより一層寺山を盛り上げていくため、寺山作品のポスター・チラシの展示と、シンポジウム・朗読会を行う。郷土愛を育むきっかけづくりの場となることや、新たな観光資源となることを目指す。	495,000	66.3	-	○	495,000	
16	継続	冬に咲くさくらライトアップ実行委員会	冬に咲くさくらライトアップ	弘前公園外濠の雪が積もった桜の木をさくら色にライトアップし、冬の弘前を盛り上げるきっかけづくりとする。弘前の冬の魅力や美しさを市民に認知してもらうとともに、観光客が減少する冬期間の観光資源としての活用を目指す。	499,000	82.7		○	499,000	
合計				16事業（新規7事業 継続9事業）	4,126,000	-	採択 14事業 不採択 2事業		3,864,000	

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる